

■福本和夫(北条一雄)政治思想家。日本共産党の理論的指導者。“山川イズム”批判し，“福本イズム”といわれた。
ふくもとかずお
日清戦争始・1894＝鳥取県久米郡下北条村(東伯郡北条町)で、福本信三・もんの三男に生まれる。七人兄弟姉妹。

教科書疑獄・1902＝8歳：北条尋常高等小学校に入学。
日比谷公園・1903＝9歳：

日露戦争終・1905＝11歳：

伊藤博文暗殺1909＝15歳：卒業し、倉吉中学校に入学。同級に後に洋画家になる前田寛治。

明治天皇没・1912＝18歳：

第一次大戦始1914＝20歳：卒業し、第一高等学校英法科に入学。

ロシア革命・1917＝23歳：卒業し、_東京帝大法学部政治学科に進む。

大暴落・・・・1920＝26歳：_卒業。新設の松江高等学校教授となり、唯物史観の研究を始める。

原敬首相暗殺1921＝27歳：

水平社結成・1922＝28歳：_文部省派遣研究員として、米英独仏に留学、主にドイツでマルクス主義を研究、

関東大震災・1923＝29歳：_パリで、前田寛治に会い、

護憲三派圧勝1924＝30歳：_帰国。{マルクス主義}誌上にマルクス主義哲学的で難解な論文を相ついで発表し始め、

治安維持法・1925＝31歳：_山口高等商業学校教授となる。

円本時代始・1926＝32歳：_当時最高の理論家山川均を批判する「社会の構成並に变革の過程」を出版、一躍左翼のイデオログとなる。
。山口高商を休職して、上京し、_コミュニスト=グループに属して、個人雑誌{マルキシズムの旗の下に}を
_発刊。共産党に入党、党再建大会を指導して政治部長に就任したが、拘留され、保釈後も常尾行となり、
_日本を脱出、_コミンテルンでの“二七年デーゼ”採択に伴い失脚、帰国後、
_アジプロ部員として活動中に、逮捕され<三・一五事件>、

金融恐慌・・・・1927＝33歳：_

共産党事件・1928＝34歳：_

海軍軍縮条約1930＝36歳：

満州事変・・・・1931＝37歳：

帝人疑獄事件1934＝40歳：_大審院で懲役10年の判決を受け、釧路刑務所に入獄。

二二六事件・1936＝42歳：獄中で、「日本ルネッサンス史論」を着想、

第二次大戦始1939＝45歳：

大政翼賛会・1940＝46歳：千葉刑務所に移送され、

日米開戦・・・・1941＝47歳：獄中で、母死去の報。葛飾北斎研究のきっかけをつかむ。刑期満了するも、拘禁所に移送され、

・・・・・・・1942＝48歳：_出獄後も、保護観察下に置かれる。

創価学会検挙1943＝49歳：_西千葉に住み、経済的にも苦労。民俗研究で柳田国男の教示を受け、

年金+総武装1944＝50歳：_空襲激しくなり、房総の保田に移る。

敗戦・・・・1945＝51歳：_<敗戦>で、自由の身となり、

新憲法公布・1946＝52歳：「獄中十四年」を刊行。

新憲法施行・1947＝53歳：藤沢に転居、北斎の研究書2冊を刊行。

極東裁判決・1948＝54歳：_日中友好協会幹事となる。

三大事件・・・・1949＝55歳：「日本農業における資本家の経営発展の略図」「日本近世の文化革命」を刊行。

朝鮮戦争始・1950＝56歳：_共産党に復党、参議院選全国区に立候補したが、派の分裂で地方区に回り、落選。

独立回復・・・・1951＝57歳：_GHQ命令で一時拘留される。共産党分裂の際は徳田球一ら“所感派”反対の統一協議会に属し、

マーデー事件・1952＝58歳：「日本農村の階級区分」、

自衛隊発足・1954＝60歳：「日本の山林大地主」を刊行。

55年体制始・1955＝61歳：_第6回全国協議会後は綱領・規約をめぐって党中央と対立、

なべ底不況・1957＝63歳：_雑誌に「スターリン批判の自主性を確立せよ」を発表し、同人雑誌{農民懇話会}を発刊、

インストメン・1958＝64歳：_除名される。{マルクス主義公論}と改名。

安保闘争・・・・1960＝66歳：「日本捕鯨史話」を刊行。

大学紛争始・1965＝71歳：_同人で、季刊{日本ルネッサンス研究}を発刊。

いざなぎ景気1966＝72歳：

全共闘バースト・1969＝75歳：「日本ルネッサンス史論続編十五章」を刊行。

石油ショック1973＝79歳：

グランプール事件1975＝81歳：

田中角栄逮捕1976＝82歳：_蔵書4000冊を藤沢文学館に寄託、

JALハイジャック・1977＝83歳：_日本ルネッサンス研究所を設立したが、

デイズ・ニューラント・1983＝89歳：藤沢市の自宅で、肺炎のため、_没した。

平凡社百科事典、インターネット、